

フェーズ1: 育児休暇の取得に際して

家事の役割分担を決める	配偶者とのコミュニケーション	家族・親戚のサポート	情報共有	子育てと仕事を両立するためのセミナーを受講(育休の必要性)	普段からの業務の平準化	育休取得を推進する	育休取得の手続きの簡素化	育休を取らない人へのフォロー
	家族の理解・協力	健康第一	育休を取得する部署内の目標をつくる	職場の理解	各人の役割を明確にする		会社・社会の理解	保育施設への確実な入園
家族内での意見統一	ほめあう感謝	早く帰る	最適な人員配置	偏見・ハラスメントの根絶	職場内のコミュニケーション	子どもの体についての講習を実施	出産後3カ月の忙しさを知ってもらう	行政のさらなるサポート
有給期間を決める	会社でベビーシッター業者と提携	給付金制度等の周知	家族の理解・協力	職場の理解	会社・社会の理解	日頃の良好なコミュニケーション	確実な引継ぎ	担当業務の明確化
	金銭的な補助収入の確保	法律改正	金銭的な補助収入の確保	誰もが育休を取りやすくするためには	業務を引き継ぐ体制	余裕を持った人員配置	業務を引き継ぐ体制	業務の見える化 まず何をやっているかの洗い出し
社会保障の推進とバックアップ	国のサポート・育児用品に対する助成	妊娠・出産・育児に掛かる費用の補助	時短の推進	スキルの向上 個人の工夫	会社規程・育休制度の周知・理解	クラウドの活用	データ管理の一元化	1人だけしかできない業務をなくす
DX化	アウトソーシングの拡大	不要な業務の削減	時間を上手に使って資格を取得する	制度を上手に利用する	将来のライフイベントを考えておく	当事者意識を持つ	自分で調べる	セミナー等に参加する
	時短の推進	フレックス制度の導入		スキルの向上 個人の工夫	後任への配慮	育休推進の部署をつくる	会社規程・育休制度の周知・理解	組合の活用
				仕事に対する理解を深めるための人材配置	資格取得の推奨	育休取得の義務化(最低日数を決める)	「育休」制度への社員教育	会社側からの積極的な発信

マンダラチャートとは 密教の曼荼羅(マンダラ)をモチーフとして開発されたマトリクス。3×3のマトリクスを9つ使って中心からキーワードを広げていき、アイデア発想、問題解決、目標達成、情報管理・整理に使うことができるため、今回の会議に取り入れました。